

# 大阪から千葉へ767キロ災害派遣訓練実施

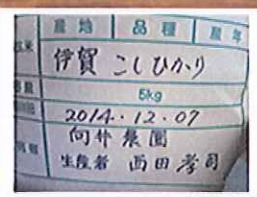
## 日程

12/7(日) 22:30  
 ▼大阪天の川明星出発  
 名神高速  
 中央自動車道  
 長野自動車道  
 上信越自動車道  
 12/8(月) 10:45  
 ▼ちいたの平川到着  
 13:00 災害支援開始  
 15:00 意見交換会  
 18:00 懇親会



もしも大規模災害が起きた場合を想定(震度6強の地震が起きたと)して、天気の良い平成26年12月8日(月)に災害派遣訓練を実施しました。ISO9001の内部監査相互交流事業で交流のある、社会福祉法人豊年福祉会の西田理事長・濱崎施設長、そしてキャストコンサルティング塚本先生の3名が、大阪からハイブリッドカーで、かずさ萬燈会ちいたの平川へ来てくださいました。7日の夜に出発、都心部は通らず長野県経由、周りは雪景色のところもありました。運転は西田理事長さんがほとんど行ったそうです。

走行距離片道767.4km



## 窯でお米を炊く訓練

大阪豊年福祉会さんから震災があった場合は、窯に薪でご飯を炊くというアドバイスをお聞きし、早速、ちいたの平川では、窯と羽釜と購入しました。大阪から持ってきたヒノキの薪で、西田理事長さんが生産したお米を炊きました。おこげがおいしい白米ができて3時のおやつにおにぎりにしていただきました。



## 本場大阪のたこ焼き



炊き出し支援として、せっかく大阪から来ていただくならと、本場大阪のたこ焼きの機材や食材を運んでいただき、たこ焼き作りを行いました。職員が間違えて具材を沢山入れてしまって・・・なんとか皆で協力して修正、大きなたこ焼きが完成しました(!!) 皆さん大喜び、美味しくいただきました!



## 訓練を通してわかった事(意見交換会より)

1. 移動時間・距離・・・約13時間・767.4km  
 ※考えていたよりも時間がかかる。
2. 移動ルートチェック・・・大地震が起きた場合は、緊急車両優先で都市部は通行できなくなる為、都心部を避けたルート実施が必要。
3. 給水、給油ポイントチェック・・・途中で水やガソリンを補給するポイントが確認できた。  
 ※長野県の知り合いの法人などによれば尚良い。
4. 炊き出し支援物資・・・必要な物品や車両にどのくらい積むことが出来るのか実際に体験できた。



今回行った訓練を活かし、法人間の交流を続けていきたいと思えます。初めての実施で不安の多い中、大変な長距離を移動していただき、西田理事長、濱崎施設長、塚本先生ありがとうございました。次は当法人が大阪へ行く番です! 編集者 鈴木大作